

今月のことば

正論は正しい
だが正論を
武器にするのは
正しくない

(有川浩『図書館戦争』(映画))

龍谷大学非常勤講師

こいけひであき
小池秀章

上の言葉は、映画『図書館戦争』(有川浩)の中での台詞です。まず、「正論は正しい」とありますが、正しい論を正論というわけですから、正論はもちろん正しいでしょう。しかし、次に、「正論を武器にするのは 正しくない」とあります。私たちは、自分が正しいという立場に立った時、強気に出てしまう傾向があります。自分が正しいわけですから、強気に出てもいいようなものですが、その正論を武器にして、相手を攻撃してしまうのは、正しくないのです。

吉野弘さんの『祝婚歌』という詩の中に、

「正しいことを言うときは 少しひかえめにするほうがいい
正しいことを言うときは 相手を傷つけやすいものだ
と
気付いているほうがいい
という一節があります。

自分が正しいという立場に立った時こそ、その正しさを武器にして、相手を傷つけてしまっていないか、振り返ることが大切なのです。

「正しいという立場に立った時こそ、危ない」。仏さまの教えは、そんな私の方を教えてください。仏さまの教えに耳を傾けることを、忘れないでいたいと思います。

合掌